

生活と平和を大切にすることをしましょう

みなさん！スーパーで値段を見ずに買い物かごに掘り込む商品がありますか。私はあります。もやしです。他の商品は、目を皿のようにして値段の高さをしっかり確認して買い物をします。物価高が一向におさまらない苦しい生活が続く中、衆院解散が行われ選挙戦が始まっています。新年度物価対策と称して予算を作成しながら、それを国会で議論もしないで“高市を選んで”と、“自己都合解散”を700億円超もかけての解散です。私たちは何を大切にしているのか選挙での選択をしなければならないのか一緒に考えてみませんか。私たち9条の会は子どもや孫が平和に暮らせるようにと運動を進めています。やはり、この視点が一番選択をしていく基準になるのではないのでしょうか。自己都合解散には高市さん自身が統一教会や裏金問題を追及されるのを恐れての解散と言われています。消費税の減額も今年度議論して来年度と、この一年、物価高を我慢しろと言っているのです。女性初の首相と言いながら選択的夫婦別姓に耳を傾けない等、女性の痛みや苦勞を解消しようとはしていません。また、トランプ大統領がヴェネズエラの大統領を寢室から拉致するという野蛮な暴力に対して何らコメントをしていません。さらに、軍事費の増額、非核三原則の改悪など戦争をする国へと進んでいます。まさに私たちの生活、人権、平和つまり憲法を大切にしない政治を進めていく選挙戦になっています。

私たちの選択基準は憲法を大切にしていける候補者を選ぶことです。子どもや孫たちの未来を考える時、一層それが大切になってきます。時間がありません。私たちが選択すると同時に賛同する人を増やしていくことが求められています。家族はもちろんのこと、読書会や歌う会など趣味やサークルの仲間呼びかけていくことが大切です。憲法と生活を守っていくためにともに頑張っていきましょう。

竹の台 たけし

◆【2026 年度年次総会】にご参加下さい

2月15日(日) 西区文化センター2階第1会議室

<プログラム>

14:00~16:00

*2025 年度活動の報告

*2026 年度活動計画について

*会計報告

*「9条の碑、建立の取り組みについて」

尼崎医療生協の宮本さんから話を聞きます

(裏面に、尼崎医療生協あおぞら会館に建立された

9条の碑の写真が掲載されています)



◆3月のつどい 3月15日(日)

西区文化センター2階第1会議室

14:00~16:00 参加費 300円

(内容は未定です)

◆20周年 第18回記念のつどい

5月16日(土) 13:30開演

西区文化センター なでしこホール

講演 伊藤千尋さん(ジャーナリスト)

二胡の演奏「李亜輝&アジサイ合奏団」

(裏面に詳しい案内が掲載されています)

Act Now 1(イチ)の日行動にご参加を!

★毎月一回、西神中央駅前「改憲 No! 九条 壊すな!」の アピール行動を続けています

★次回は 2026 年 3 月 1 日(日) 16:00~17:00

記念のつどい 5月16日(土) 開催!

講演 伊藤千尋さん(国際ジャーナリスト)

今年は当会創立20周年ですが、憲法の平和主義に対して、厳しい状況が生まれています。

2015年の安保法制によって、集団的自衛権による自衛隊の海外での戦争参加を認め、2022年の「安保3文書」では、敵基地攻撃能力の保有を明記しました。高市首相は台湾問題を「存立危機事態」として日本の介入を主張し、東アジアの緊張を高めています。

このような中で、西神ニュータウン9条の会として、改めて憲法9条の意義を深めたいと、「憲法9条の碑」を普及している伊藤千尋(九条の会世話人)さんの講演を予定しています。伊藤さんには2011年に「9条は世界の宝」というテーマで、講演をいただき、今回で2回目となります。

伊藤さんの著書『『活憲』の時代—コスタリカから9条へ—(沖・刀江社)では、世界65カ国を取材し、各国では「憲法は市民が自ら生きる権利の主張のために日常的に使っている」状況を報告しています。一方、日本では「市民が憲法を使うどころか、内容を知らない」状況があり、「我々は、平和憲法を活用して、国内の平和維持だけでなく、海外の紛争や貧困をなくすように活用すれば世界に誇れる」とし、『『活憲』の活動が大切」と訴えています。正に、今日の情勢につながる訴えではないでしょうか。

オープニングは、二胡の演奏「李 亜輝&アジサイ合奏団」で、心にしみわたる音色が期待できると思います。

ぜひ、ご参加ください。(島田)



尼崎医療生協の
あおぞら会館玄
関前に建立された
「憲法九条の碑」

1月のつどい

「西区の魅力・再発見」(報告)

「西区の魅力・再発見」というテーマで、西区総務部地域協働課の課長、東真也さんをお招きして、お話を伺いました。

西区は、「職・住・農・学」近接のまちという特色があります。「仕事・住居・農業・大学」が近くにあり、昼も夜も人口がほぼ同じであること、特に、農業が盛んで農家は、12000人もいます。西区のそれぞれの特徴など、たっぷりとお話していただきました。

参加者からは、「西区に住んで39年、目から鱗の情報ありがとう」と、率直な感想が出されました。その上で「バスの便が減便されて困っている」「明石川のお祭りが行われているが、PFASの問題があり、心配だ」「西神中央では、高齢化が深刻で、買い物など悩みを抱えている」「西神中央は、人工的な街という側面があり、気軽に集まれる場所がない。みんなの居場所づくりを進めているが、一部の地域の人に反対された。非営利の団体を応援してほしい」など、率直な悩み、質問も出された。東さんは、わかる範囲で誠実に答えてくれました。

初めて参加された方の感想です。

「自分が住んでいる西区について、知らなかったことや課題や、ヒントを知ることができてよかったです。自分が住むこの街で住民が安心して平和に過ごせるような街へと発展していけるよう考える機会になりました」

参加者は、17名でした。(角屋)

お題「薄氷」

働いて 働いてなお 薄氷の日々 (空耳)

自由題

助成金 企業献金 さらに裏金 (伝伝)

やることも やらないままに 投票日 (骨歩)

3月のお題は「踏む」

y-onishi@live.jp

投句をお待ちしています。

ジョー句



2026年2月発行：西神ニュータウン9条の会

[HP] <http://www.ne.jp/asahi/seishin/9jyonokai>

[連絡先] TEL 090-3359-0776(大西)



HPへリンク